



5期生教育コース通信



第2号（2023. 7月①）

6月は2回の講義を聞きました。まずは、「日本語指導の紹介」のタイトルで近くの横川小学校から小島美幸先生にお話しいただきました。横川小学校では、全校 540 名の児童のうち 59 名の外国にルーツを持つ児童が通学しており、小島先生を中心に7名の先生たちが日本語指導をされています。各学級の授業に入って補助をしたり、学級の授業から離れて日本語教室で授業をしたりされる中で「自分の将来を描く力を育てる」ことを目標に指導をされています。生徒たちは、「一人ひとりに合わせた対応をすることが大事」であることを学び、「将来教師になったときに自分もそれぞれの児童生徒に合わせた授業ができるようになりたい」との感想を持ちました。

続いて、2期考査最終日には「一人一人を大切にする教育～特別支援学校教員のやりがい～」の講義を半田特別支援学校の教頭、坂入仁和先生にいただきました。障害とは、脳のタイプが違うということであり、「何か欠けている」ということではない。特別支援教育とは、健常者に近づく教育ではない。ということ、多様性とは「違うのだ、ということを知り合うこと。尊重し合い、排除しないことが大事」、ということを教えてください、教育コースの生徒たちは感銘を受けた様子でした。「得意なことで人の役に立ちながら、苦手なことで助けを求められることが社会の中で自立するということ」であるという先生の言葉を聞き、「それは自分たちにも言えること」との感想が聞かれました。生徒にとって教育コースとしてだけでなく、今後の人生にとって大事な教えをいただいた時間となりました。

- ★ 日時 2023年6月16日（金）7限
 6月28日（金）13：30～15：20
- ★ 場所 本校 2-A 教室
- ★ 科目 「教育探求Ⅰ」
- ★ 内容 「日本語指導の紹介」横川小学校 小島美幸先生
 「一人一人を大切にする教育」半田特別支援学校 教頭 坂入仁和先生

<活動の様子>

